プログラミング成果発表会 全国大会

青島中学校が 銀賞 受賞!

2月9日(日)、ソフトバンクグループ(株) 汐留本社(東京都港区)で行われた

「Pepper 社会貢献プログラム プログラミング成果発表会」の全国大会に本市代表の3チームが出場し、フリー部門に出場した青島中学校が銀賞(2位)を受賞しました。

この成果発表会には、「Pepper 社会貢献 プログラム」に参加する全国約850校の中 から、小学校・中学校・フリーの3部門で予 選を勝ち抜いた各部門8チーム(計24チー



▲フリー部門銀賞の青島中学校「BLUE Island」

ム)が出場。全ての部門で予選を突破した自治体は本市を含め3自治体で、2年連続で全部門の予選を突破したのは本市のみでした。

各部門の審査では、1チーム8分の持ち時間で、作り上げたプログラムをプレゼンテーション。本市代表の3チームは、緊張した様子が見られましたが、全国の舞台で堂々としたプレゼンテーションを披露しました。



▲「待ち時間に役立つPepper」 青島小学校の「Team 青島」



▲「ラグビーのことを世の中に広めよう」 葉梨中学校の「ONE TEAM」

銀賞を受賞した青島中学校は、人材不足 や多忙化が問題となっている保育士の負担 軽減のため、Pepperが撮影した写真を家 族にメール送信するアプリや警備システム などのプログラムを作成。前島保育園や高 齢者施設コルディアーレ藤枝での実証実験 を行った点が評価されました。

本市からは、昨年度中学校部門で金賞を 受賞した葉梨中学校に続き、2年連続での 入賞となりました。



▲本市から出場した3チーム